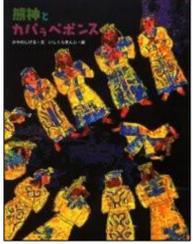


「アイヌについて学ぼう」学習資料リスト

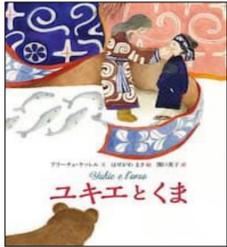
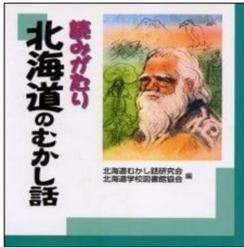
小学校編

北海道学校図書館協会 野村邦重/編(2019.2)作成 最終更新(2025.2)

対象	書誌情報	表紙画像	内容(目次):トールハンe-honサイト他より転載
0 副読本	<p>アイヌ民族:歴史と現在 ～未来を共に生きるために～</p> <p>小学生用</p> <p>公益財団法人 アイヌ民族文化財団</p> <p>非売品</p>		<p>この本は、アイヌ民族についてみなさんに知ってもらうために作りました。今の日本の社会科の教科書に書かれていることの、ほとんどは和人の社会や文化についてです。しかし、日本には和人だけがくらししてきたわけではなく、アイヌ民族も昔から日本列島に住んでいました。そこで、アイヌ民族の歴史や文化について学んでもらうのが、この本の役目です。</p> <p>「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、副読本送付希望の申込フォームより申請。</p> <p>小学生用として小学4年に全道無償配布。「教師用指導書」あり。</p> <p>「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、小学生向けの絵本や児童書を見ることができる。</p> 
0 副読本	<p>アイヌ民族:歴史と現在 ～未来を共に生きるために～</p> <p>中学生用</p> <p>公益財団法人 アイヌ民族文化財団</p> <p>非売品</p>		<p>この本は、アイヌ民族についてみなさんに知ってもらうために作りました。今の日本の社会科の教科書に書かれていることの、ほとんどは和人の社会や文化についてです。しかし、日本には和人だけがくらししてきたわけではなく、アイヌ民族も昔から日本列島に住んでいました。そこで、アイヌ民族の歴史や文化について学んでもらうのが、この本の役目です。</p> <p>「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、副読本送付希望の申込フォームより申請。</p> <p>中学生用として中学1年に全道無償配布。「教師用指導書」あり。</p> <p>「公益財団法人 アイヌ民族文化財団」のHPから、「アイヌ語文化ポータルサイト」、「アイヌ言語ポータルサイト」の活用がおすすめ。</p> 
1 絵本 小低～	<p>おおかみのこがはしってきて</p> <p>寮 美千子/文 小林 敏也/画</p> <p>ロクリン社 2019(再刊)</p> <p>1,870円</p>		<p>●2000年 北海道指定図書に選定</p> <p>「ねえ、どうして？」男の子がお父さんに聞きました。アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。アイヌに伝わる早口言葉を元に描かれた物語です。親と子の対話を通じて、知恵の神髄に近づいていきます。ストーリーは軽やかにテンポ良く、ユニークな飛躍を繰り返していき、独特の面白みを醸し出しています。</p> <p>アイヌの人々は、北の大地の先住民。はるかな昔から、大自然のふところ、豊かな暮らしを営んできた人々です。それは、大地から奪うのではなく、大地の恵み、それをもたらしてくれるカムイ(アイヌにとっての神)に心から感謝する暮らし。人々が捕る鮭や鹿はカムイが遣わしてくれたもの。人々が捕る熊は客となって来てくれたカムイ自身と考え、心から感謝を捧げてきたのです。彼らは、一本の木を切り倒す時でさえ、深い祈りを捧げてきました。そんな人々の心の中には、とても豊かな、まるで天に輝く星のような物語の世界がありました。それは、北の大地からの贈り物。21世紀の今日、あまりにも多くの問題を抱えこみ、道に迷っているわたしたちへの、すばらしい贈り物なのです。(寮美千子)</p> <p>978-4-907542-66-5</p>
2 絵本 小低～	<p>ヤツホーホイホー</p> <p>スズキ コージ/作</p> <p>講談社 2013</p> <p>1,540円</p>		<p>不思議な冷たい雪の世界。「ヤツホー・ホイホー」という言葉とともに集まる森の動物や精霊たち。冬のお祭りの熱い絵本。</p> <p>ヤツホーホイホー ヤツホーホイホー 激しく吹き荒れる雪、また雪。 深い森の中、空一面、そして木々全てが雪に覆われた景色の隙間に見えるのは… アリシューシャンのホツキョクグマ、ラポラボラのワシフクロウ。 ヤツホーホイホー ヤツホーホイホー 雪の斜面を駆け抜けていくのは、ウベバサンケのエソジカたち？ 更に見えるのは、モイモイのシベリアアトナカイ、ルイルイバのこどもビト。 そしてその先に現れたのは…！？</p> <p>978-4-06-132564-7</p>
3 絵本 小低～	<p>フルフル</p> <p>金井 直/作 柿本 幸造/絵</p> <p>ひさかたチャイルド 2002</p> <p>1,100円 注文不可</p>		<p>●2003年 北海道指定図書に選定</p> <p>柳の葉が魚になったというアイヌのいい伝えをもとにしたお話。</p> <p>荒れはてた土地を救ったのは国のはてを流れる川でした。川の中に落ちた葉っぱが魚になったというアイヌ民話を基にした大地再生のお話。</p> <p>978-4-89325-614-0</p>
4 絵本 小低～	<p>けちんぼおおかみ</p> <p>神沢 利子/作 赤羽 末吉/絵</p> <p>偕成社 1987</p> <p>1,540円 注文不可</p>		<p>海辺で鯨の肉を見つけたおおかみどん。家を持って帰る途中、子供にわけてとたのまれますがしらんぷり。北海道石狩に伝わるアイヌの民話。</p> <p>978-4-03-337040-8</p>
5 絵本 小低～	<p>こたんこるかむい</p> <p>おの ちよ/絵・文</p> <p>至光社 1989</p> <p>1,282円 注文不可</p>		<p>作者が、アイヌの古老の方から聞かせて戴いたお話の一粒の種子が、30年来、大切に温め続けられ、一冊の“真に尊いもの、愛を問いかける”創作絵本として誕生。</p> <p>978-4-7834-0183-4</p>
6 絵本 小低～	<p>パヨカカムイ ユカラで村をすくったアイヌのはなし</p> <p>かやのしげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2000</p> <p>1,980円</p>		<p>●2001年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>わたしは狩りの下手な、貧しいアイヌでした。でも一つだけ、ユカラを語るのが得意でした。ある日、病気をまきちらす神、パヨカカムイが、村にやってきたのです。 ユカラを語ることで病気をまきちらす神、パヨカカムイから村を救った、貧しいアイヌの男の話。(ヤングアダルト図書総目録 より)</p> <p>978-4-338-08141-2</p>

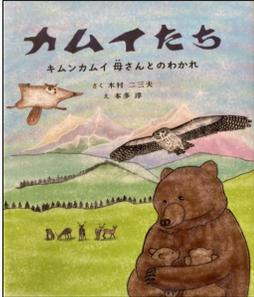
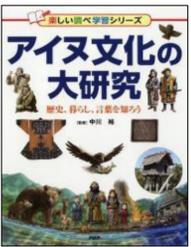
7	<p>火の雨 氷の雨 カムイユカラ アイヌの神さまが話したこと</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2000 1,980円</p>		<p>沙流川を舞台に、星づくりの神の近くに住むカンナカムイ、竜の神が語るスケールの大きな物語。</p> <p>「多くのアイヌ達が暮らす北海道沙流川。美しくのどかなアイヌの村里をついに見に出かけた竜の神カンナカムイの息子がしたが…。星づくりの神、月の神、太陽の神、雲づくりの神の下で豊かに生き生きとくらすアイヌの生活を描く。」</p> <p>978-4-338-08138-2</p>
8	<p>熊神とカパラペポンス</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2002 1,980円</p>		<p>●2003年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>わたしは、コベツ川の上流のいちばん高い山をまもる熊神です。ある日、わたしは、心の美しいアイヌにうたれ、そのアイヌの家にまつられました。村人は、歌や踊りを始めましたが、その輪の中に、踊りがとても上手な小さな男がいました。わたしは、神の国へ帰ったあとも、その男が誰なのか知りたくて、何度もアイヌの家を訪れました。</p> <p>熊の神はある日、心の美しいアイヌに自分をうたせた。熊の神はアイヌの家にまつられ、そこで…。(ヤングアダルト図書総目録より)</p> <p>978-4-338-08143-6</p>
9	<p>アイヌとキツネ</p> <p>かやの しげる/文 いしくら きんじ/絵</p> <p>小峰書店 2001 1,980円</p>		<p>●2002年 北海道指定図書に選定 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>ある夜、いっぴきのキツネが、アイヌにチャランケ(談判)しているのです。その言い分を聞いてみると、秋になるとアイヌの人々はシャケを取りに川へやってくる。クマやキツネたちも集まってくる。そんなある夜、一匹のキツネがアイヌにチャランケ(談判)をしていて…アイヌ民族に語り継がれた昔話。人間と動物との共存について考えさせられる一冊。</p> <p>978-4-338-08142-9</p>
10	<p>オキクルミのぼうけん 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1998 1,760円</p>		<p>●1978年 北海道指定図書に選定(初版) ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>この物語は、アイヌ語で語られたウバシクマ(故事来歴)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするため手を加えたものです。いま私の住んでいる沙流川のほとりは、オキクルミの神が住まれたという伝承の地です。ここでオキクルミの神は、アイヌに生活のすべてを教えたというわけで、この話は、日本の民話でいえば「桃太郎」や「花さかじいさん」のように、私たちにいちばんなじみの深いものです。アイヌモシリができたとき、神の国からだれかを派遣して、人間に生活を教え、神の存在や神の祭り方を教えることが必要になったわけです。そこで、オキクルミの神が受ける三つの試練(正しくは“無理難題”と訳した方がよい)は、人間の世界へ行って出会うことを、まず経験させておこうという意図だと考えられます。ですから、はじめの二つの試練に耐えたことで、人間の国で生活していけることが証明できたわけですから、三つ目の試練に失敗しても、神たちはオキクルミが人間の国へ行くことをとめなかったのでしょう。物語のおわりに、爆発がおこって、オキクルミは神の国へ戻りますが、ウバシクマの形として、神の国からきたものは、死ぬまで村に居ることはなく、役目が終わると必ず神の国へ戻ることになっています。この物語も、その形をとっているわけです。</p> <p>978-4-338-01015-3</p>
11	<p>風の神とオキクルミ 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1999 1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>ピカタカムイは、神の国の風の女神。思いのままに空を飛び、風をおこします。</p> <p>ある日、いたずら心で、アイヌの村に風をおこすと……。</p> <p>「ピカタカムイは風の女神。ある日、刺繍をしていた手を止めてふと人間の村を見た彼女は、人間を驚かそうと風おこしの舞を舞うが…。アイヌの神が語る物語の絵本。新装版。」</p> <p>978-4-338-01017-7</p>
12	<p>木ぼりのオオカミ 新装版</p> <p>萱野 茂/文 斎藤 博之/絵</p> <p>小峰書店 1998 1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>この物語は、アイヌ語で語られたウエベケレ(民話)を現代の日本語に直し、さらに絵本の文章にするために手を加えたものです。アイヌの人びとは、自分の手で作った四つ足がついて頭のあるものは、すべて魂がはいっているのだと信じていました。特にお守りは、ふだんは決して人には見せず、肌身離さず持っているものだったのですが、精神の良い人に心をこめて作ってもらったものは、ほんとうに魂がはいっていて、お守りの役目をはたしてくれと信じていました。ですから、この話は、私たちに、なんとなく本当だと考えられるような話なのです。この話そのものが、クマの恋が原因なのですが、このクマの気持ち(原文では「たとえどこへ蹴落とされようと、どんな悪い神にされようとかまわない」というほどに思いつめているのです。人間の娘をかどわかししたこと、他の神々から「列をなして抗議がおしよせ」、父神や兄神にひどくしかられても、それでも諦めることができないのです。このあたり、とても人間的な感じがしますし、神と人間は平等であり、神は恋にまどうこともあるし、悪いことをすれば罰せられるのだという、アイヌの考え方がよくあらわれていると思います。</p> <p>978-4-338-01016-0</p>
13	<p>クマと少年</p> <p>あべ 弘士/作</p> <p>プロダクション 2018.5 1,650円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>山の神クマとアイヌの少年をめぐる壮大ないのちの物語。</p> <p>にいさん、ぼくはこの日がくるのをずっとまっていた。アイヌの少年と子グマは、少年のかあさんの おっぱいをいっしょに飲んで育った乳兄弟。ふたりは本当の兄弟のようにいつもいっしょだった。ところがある夜、アイヌの最高の神とされるクマを天に帰す儀式<イオマンテ>を前に、子グマが姿を消してしまう。お互いを想い、8年の歳月を経て再会したふたりは……。</p> <p>978-4-89309-631-9</p>
14	<p>知里幸恵のユカラ絵本 銀のしずくランラン おおかみピイトン きつねのハイクンテレケ</p> <p>知里 幸恵/原著 横山 孝雄/絵</p> <p>知里森舎 2003-2005 注文不可</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>知里森舎(銀のしずく記念館)、公共図書館などへお問い合わせください。</p>

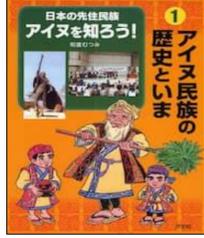
15	絵本 小低～	カムイ・ユーカー 神々の物語 全5巻 藤村 久和/文 手島 圭三郎/絵 絵本塾出版 2010 各1,650円 全8,250円		手島圭三郎が描く、美しい版画絵本。 自然と共存してきた、アイヌの先人から言い伝えられてきた神々が語る、美しい生命のうた。 1. カムイチカブ(シマフクロウ) 2. ケマコシネカムイ(シロキツネ) 3. チビヤクカムイ(オオジシギ) 4. イソボカムイ(ウサギ) 5. エタシベカムイ(トド) 978-4-904716-20-5 1 ●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 3-4-5 ●北海道指定図書に選定	    
16	絵本 小中～	イオマンテ めぐるいのちの贈り物 寮 美千子/文 小林 敏也/画 ロクリン社 2018(再刊) 2,420円		●2010年 北海道指定図書に選定 わたしたちは、だれかの命をもらって生き、生かされている。北の大地の先住民、アイヌの深い知恵に学ぶ命の物語。 アイヌに伝わる熊送りの儀式「イオマンテ」を題材とした創作物語。 私達は命を食べ、そして命はめぐってゆく。熊送りの儀礼はそんなめぐりのちをまざまざと見せてくれる。 アイヌの少年は父親がしとめた母熊を食べ、子熊を育てて心も通じ合ってはいいても、子熊を送る(食べる)のです。 978-4-907542-56-6	
17	絵本 小中～	たくさんのふしぎ傑作集 アイヌネノアンアイヌ 萱野 茂/文 飯島 俊一/絵 福音館書店 1992 1,430円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん アイヌの歴史、考え方を学べる絵本。 すべてのものに神がやどると考え、その神々を大切に、感謝の気持ちを持って生活をするアイヌの人々。 この本は、北海道の先住民アイヌの文化のすぐれた伝承者である萱野茂さんが、子ども時代の思い出とそこでのアイヌの生活や考え方をまとめたものです。ずっと昔から北海道で暮らしていたアイヌ。自分たちの言葉で話し、自分たちの神さまを信じてきたアイヌの人たちの歴史や生活を、2編の楽しい昔話とともに。 978-4-8340-1138-8	
18	絵本 小中～	ミンタラ(1) アイヌ民族 27の昔話 北原 モコットウナシ/著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2021 1,980円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 北海道の先住民アイヌの生活、文化を今に伝える昔話27編。 第1章 神の話 第2章 幼い英雄の話 第3章 人の話 第4章 魔物・おぼけの話 978-4-86721-040-6	
19	絵本 小中～	ミンタラ(2) アイヌ民族 21の人物伝 北原 モコットウナシ/著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2022 1,980円		第1章 和人が来たころ (チキリアシカイ、シャクシャイン、チュヒリカ ほか) 第2章 日本とロシアのはざま (アレクサンドラ・ストローゾフ(シケンルツマツ)、山辺ヤヨマネクフ、大貴イアンバヌ(あい) ほか) 第3章 誇りを伝える人々 (パチラー八重子(フチ)、岡本総吉、浅井タケ ほか) 978-4-86721-071-0	
20	絵本 小中～	ミンタラ(3) アイヌ民族 33のニュース 北原 モコットウナシ、瀧口 夕美/編著 小笠原 小夜/絵 北原 モコットウナシ/編集 北海道新聞社 2024 1,980円		世界とアイヌ民族の今。道新こども新聞「まなぶん」連載の単行本化第3弾。アイヌ料理13品のレシピ集も。 第1章 時事(オリンピック パラリンピック 各地に広がる感染症 ほか) 第2章 文化(アイヌ語と日本語 つくり方や考え方のいろいろ ほか) 第3章 一般(アイヌ民族?アイヌ人?何と呼ぶ? 見た目 大事な? ほか) 第4章 歴史(知里幸恵が生まれて120年 変わる文化のかたち ほか) 978-4-86721-147-2	
21	絵本 小中～	シマフクロウとサケ アイヌのカムイユカラ(神謡)より 宇梶 静江/古布絵制作・再話 藤原書店 2020.12(再刊) 1,980円		シマフクロウは羽を広げると2m程の大きな鳥で、大きな金色の目玉で四方八方に睨みをきかせることができます。だからこそ、危険をいち早く察知して村人に教えてくれる村の守り神と言われているのです。その迫力あるシマフクロウと、神の魚と呼ばれるサケの動きのある姿が、アイヌの伝統刺繍を生かした布絵によって表現されています。 978-4-86578-292-9	
22	絵本 小中～	セミ神さまのお告げ アイヌの昔話より 宇梶 静江/古布絵制作・再話 福音館書店 2008 1,430円		●2009年 北海道指定図書に選定 歌で津波の危険を告げたおばあさんがセミに生まれ変わったというアイヌの神話を、アイヌ刺繍と独自の手法による糸と布で描いた絵本。 アイヌのおばあさんがうたう歌。それは、これから起こる天災の予告だった。アイヌ刺繍の紋様と繕い物の手作業から生まれた、古布絵(こふえ)という手法により、美しい絵本が出来上がりました。60歳を過ぎてから絵の制作を始めた著者は、自然を崇めるアイヌの豊かな文化を、若い世代に伝えたいと、心をこめて作ります。独特のアイヌの紋様が、ある時は歌声の表現になり、ある時はおばあさん自身を表したりするので。その美しく、力強い表現を十分に堪能して下さい。(2008年5月27日) 網走市フジヤ書店 978-4-8340-2325-1	
23	絵本 小中～	トーキナト アイヌの神話 ふくろうのかみのいもうとのおはなし 津島 佑子/文 宇梶 静江/刺繍 杉浦 康平/構成 福音館書店 2008.5 1,760円 注文不可		アイヌの守り神、巨大なシマフクロウの不思議な神話。 北海道に生息するシマフクロウは、アイヌの守り神として大切に崇められてきた。シマフクロウを主人公とした不思議な神話の絵本。 978-4-8340-2348-0	

24	絵本 小中～	エトピリカの海 本田 哲也/作・絵 偕成社 1998 1,320円 注文不可		<p>●1999年 北海道指定図書に選定</p> <p>ぼくは、北の海の小さなしまにすむエトピリカ。うまれたばかりなんだ。でも、さいきんぼくはひとりぼっち。おかあさんとおとうさんは、どこにいったのかなあ。</p> <p>消滅寸前の海鳥、エトピリカが海で成長していく姿を、やさしくあたたかく描きます。</p> <p>978-4-03-964480-0</p>
25	絵本 小中～	白鳥のコタン あんどう みきお/文 みずし すみこ/絵 ポプラ社 1978 1,980円		<p>戦いに傷ついたアイヌの若者を見て、美しい女神は、そっと天からおりてきました。北海道につたわるアイヌの物語。</p> <p>北海道日高地方に伝わるアイヌ口承伝承による民話。戦いばかりしている酋長たちはやがて滅びてしまう。白鳥の女神は酋長の息子を見つけるが、弱り果てて瀕死の状態。アイヌ人女性の姿に変わり、姉として懸命に世話をするが、女神をどうしても天に帰したいカミナリ。しかし、立派な若者に成長した酋長の息子・イクレシエは、姉として育ててくれた女神と離れようとしぬ。そんな2人に腹を立て、火柱を放つ。</p> <p>978-4-591-00398-5</p>
26	絵本 小中～	ユキエとくま アリーチェ・ケツレル/作 はせがわ まき/絵 関口 英子/訳 知里幸恵銀のしずく記念館/日本語版監修 工学図書[山本のえほん] 2023 1,980円		<p>動物たちの声をきき、自然とともに暮らしてきたアイヌの人びと。長く語りつがれ楽しまれてきた歌ものがたりをローマ字で記録し、格調高くも平明な日本語に訳したのが19歳の知里幸恵でした。</p> <p>世界で広く読まれる「アイヌ神謡集」がうまれるまで美しく親しみやすいイラストとファンタジックな物語で描き出した絵本。</p> <p>978-4-7692-0503-6</p>
27	絵本 小中～	ひまなこなべ アイヌのむかしばなし 萱野 茂/文 どい かや/絵 あすなろ書房 2016 1,540円		<p>●2017年 北海道指定図書に選定</p> <p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>アイヌの昔話には人生に大切なことがたくさんつまっています。遠い昔から語り継がれてきた先住民族の知恵に 耳を傾けてみませんか？</p> <p>絵本作家どいかやがライフワークとして取り組む、先住民の昔話絵本第1弾！</p> <p>位の高い熊の神が、踊りの上手な若者に惹かれ、度々地上に降りてくる。はたして、その若者の正体は？</p> <p>978-4-7515-2819-8</p>
28	絵本 小中～	北加伊道 松浦武四郎のエゾ地探検 関屋 敏隆/著・型染版画 ポプラ社 2014.6 1,760円		<p>●2015年 北海道指定図書に選定</p> <p>北の大地をくまなく歩き、自然と、そこに生きる人びとのくらしを詳細に記録し、多くの著書をのこした幕末の探検家、松浦武四郎。「北海道の名づけ親」ともよばれる武四郎の、いのちをかけた旅の生涯を描く。アイヌの人々との交流、生活、そして、松前藩から受けるアイヌの人々の苦しみを、型染版画とともに温かく、そして力強く語りかけてくれます。(石狩司担研：YH)</p> <p>978-4-591-14008-6</p>
29	絵本 小中～	青いヌプキナの沼 かこ さとし/著 復刊ドットコム 2020.2(再刊) 2,530円		<p>子どもたちに、この国で起こった歴史をちゃんと伝えるために！かこさとしが、どうしても伝えたかった「アイヌの兄妹の物語」。</p> <p>ヌプキナはアイヌ語で「すずらん」を意味します。ヌプキナ咲く湖のほとりで暮らすアイヌ兄妹の悲しい物語。</p> <p>1980年・偕成社刊 『かこさとし語り絵本 青いヌプキナの沼』を再編集し、新装復刊。</p> <p>978-4-8354-5726-0</p>
30	絵本 小中～	伝え守る アイヌ三世代の物語 字井 眞紀子/写真・文 少年写真新聞社 2021.12 1,980円		<p>大阪に住むダイキとワカナの兄妹、お母さんのひろ子さん、愛犬イタ。家族は大好きな「じいじ」がくらす北海道へ引っ越すことになりました。アイヌの血を引く家族は、それぞれアイヌ文化を伝え、受け継ぎ、守っていきます。自然豊かな北の大地で、新しい生活が始まります。</p> <p>978-4-87981-751-8</p>
31	読み物 小中～	読みがたり 北海道のむかし話 北海道むかし話研究会/編 北海道学校図書館協会/編 日本標準 2005.7 1,572円		<p>●2006年 北海道指定図書に選定</p> <p>昔々の動物の話：大鵬とエビとアカエイ、ムイとアワビの大げんか、つり鐘をかぶった大ダコ、エンカマの大ダコ、他 昔々のふしぎな話：雪地藏、早玉さま、赤沼の竜神さま、坊さんとタヌキ、白鳥のかざり玉、オタストゥン ニシバの物語 キツネとクマの話：榎本武揚をだました白ギツネ、キツネの丸太、キツネのよめいり、おもちのほしかったキツネ、他 アイヌの話：ひとり歩きの子グマ、クマとちえくらべ、パナンバ・ペナンベ話、川上の長者の息子と、川口の長者の娘の話、他 開拓のころの話：ハツカ成金、石がもえた、カボチャ黄痘、電燈のつきはじめたころ、病氣たいじ、ネズミとヘビと大ブキ、他 昔々の楽しい話：繁次郎のとんち、孝行もち、ママーつが、山うばのおよめいり、よめの手紙は手形が一つ、力持ち又右衛門</p> <p>978-4-8208-0133-7</p>
32	読み物 小中～	銀のしずく降る降る 知里幸恵「アイヌ神謡集」より 知里 幸恵/編訳 知里 むつみ/修訳 横山 孝雄/絵 星の環会 2000.4 1,495円 注文不可		<p>この本はアイヌの人々の生活、信仰、日々の戒め等の言い伝えを、アイヌ語の音の美しさと、熟練した日本語訳とをもつ原作。それに、知里さんのめいのむつみさんの修訳・横山孝雄さんの絵を加えて、いっそうわかりやすい童話に仕立てました。</p> <p>星の環会：2023年3月をもって事業終了。</p> <p>978-4-89294-055-2</p>

33	マンガ 小中～	知里幸恵とアイヌ 豊かなアイヌ文化を 初めて文字で表現した天才少女 ひきの 真二/まんが 三条 和都/ストーリー 知里幸恵銀のしずく記念館/監修 小学館 2017 1,045円		●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん 『アイヌ神謡集』というアイヌ語の物語集を書き上げてわずか19歳という若さでこの世を去ったアイヌの天才少女。 アイヌ語を命がけて残した一人の少女の生涯アイヌは北海道をはじめ、樺太や北方四島に住んでいた日本の先住民族である。豊かな自然に育まれた狩猟採集の民であり、歌や踊りに秀でた、独特の文化を持つ民族であった。だが、明治期に入って日本政府が北海道を開拓し始めると、様相が変わってくる。アイヌは住んでいた土地を追い払われ、いわゆる「同化政策」によって日本人化させられるに至ったのだ。アイヌは言葉を持ってはいたが、文字は持たなかった。日本語教育によって、徐々にアイヌ語を話せない人々も出てきた。アイヌ語という民族の精神的な拠り所すら失われつつあったのだ。そんな中、アイヌの少女・知里幸恵とアイヌ語研究者・金田一京助の運命的な出会いが訪れる。生来聡明であり、偉大な語り部を祖母に持つ幸恵は、アイヌ語と日本語を巧みに操れる唯一無二の存在だった。そして幸恵は金田一とともに、一生をかけた大事業に取りかかる。『アイヌ神謡集』である。 978-4-09-270123-6
34	読み物 小高・ 中学～	知里幸恵物語 アイヌの「物語」を命がけて伝えた人 金治 直美/著 PHP研究所 2016 1,760円		●2017年 北海道指定図書に選定 アイヌの宝を書き残さねば！ アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語『アイヌ神謡集』。その日本語訳完成直後に19歳で亡くなった女性の生涯を描く。「アイヌ神謡集」を日本語に訳し、アイヌ文化を生かして守ろうとした知里幸恵。19歳で夭折した幸恵の生き方をわかりやすく紹介する。 978-4-569-78564-6
35	読み物 小高・ 中学～	知里幸恵 十七歳のウエバケレ 藤本 英夫/著 草風館 2002.10 2,750円		だれにでも「青春」がある。これは19歳で亡くなったアイヌの女性・知里幸恵の青春の物語。幸恵は「アイヌ最後の最大の叙事詩人」(金田一京助)である祖母・モナシノウクの「お婆ちゃん子」としてかわいがられて育った。祖母の懐で寝物語に聞いたアイヌの世界を『アイヌ神謡集』という本に書き残して夭折。このような伝承の形は、いまの日本では忘れ去られてしまった。本書は、著者が30年にわたって幸恵を追いもとめ、アイヌ世界の伝承を体現した幸恵の生涯を入念に描いた決定版である。 978-4-88323-128-7
36	読み物 小高・ 中学～	銀のしずく 降る降るまわりに 知里幸恵の生涯 藤本 英夫/著 草風館 1991.6 2,200円		知里真志保の姉であり、寄寓先の金田一京助宅で十九歳の生涯を閉じたアイヌの蘭秀・知里幸恵。 世界が先住民族の人権に注目する現在、「私はどこまでもアイヌだ」という真摯な魂が甦る。 1973年(昭和48年)刊行の『銀のしずく降る降る』(新潮社)を、新たに見つけた手紙・資料や証言をもとに大幅に加筆訂正。 978-4-88323-075-4
37	読み物 小高・ 中学～	知里真志保の生涯 アイヌ学復権の闘い 藤本 英夫/著 草風館 1994.6 2,420円		アイヌ出身のエリート言語学者の凄絶な人生。ユーカラ伝承者である伯母、金成マツ、『アイヌ神謡集』を書き残した姉、知里幸恵を輩出した名族に育ち、エリートの道歩んだ本書の主人公は、「アイヌの言霊(ことだま)」に導かれてアイヌ語学の体系化に一生を捧げた。強者の歴史に抗ったアイヌの言語学者の苦悩の生涯を、あとうかざりの関係者に取材、綿密な考証のもとに描いた迫神の伝記。 アイヌの言霊(ことだま)に導かれてアイヌ語学の体系化に一生を捧げた言語学者の苦悩の生涯を、あとうかざりの関係者に取材し、綿密な考証のもとに描いた迫神の伝記。アイヌ語学研究のバックボーン。 978-4-88323-068-6
38	読み物 小高・ 中学～	いのちのしずく コタンの赤ひげ 高橋房次物語 川嶋 康男/著 農山漁村文化協会 2010 1,445円		●2011年 北海道指定図書に選定 房次が歩いていて、子どもたちが「院長さんだ！」と喜んで挨拶する。町民の誰からも慕われた町医者・高橋房次。 大正から昭和にかけて、北海道・白老の地でアイヌも和人も差別せず貧しい人からは治療代もとらなかった。優しく、頑固な生き方が今、よみがえる。 978-4-540-09153-7
39	読み物 小高・ 中学～	五つの心臓を持った神 アイヌの神作りと送り 萱野 茂/著 小峰書店 2003 3,300円		アイヌ民族には、人の送り、器物送り、動物の送りがある。アイヌは、てづくりの物から生き物まで、魂が宿ると考えてきた。本書は、総合研究大学院大学博士号を取得した論文を書き改めた、アイヌ文化の入門書である。 アイヌ民族には、人送り、動物送り、器物の送りの儀式がある。それら送りの祈詞を、アイヌ語と日本語で表記したアイヌ文化入門書。 978-4-338-08144-3
40	読み物 小高・ 中学～	豊かな大地 十勝のアイヌ伝説 千葉 章仁/著 高橋 克典/挿絵 内山企画 2023.5 1,200円		北海道 十勝地方に伝わるアイヌ民族の伝説を31話収録。300年以上昔のアイヌ民族はどんな生活をし、何を大切に生き、北海道はどんな様子だったのか、イラストと英訳により当時の様子が現在に甦る！ アイヌの伝説は北海道の開拓がすすむとともに、多くの人によって採録されてきましたが、一地方のものだけを収録したものはほとんどありませんでした。この書は三十年ほど前に刊行した「十勝のアイヌ伝説」(平原書房)をもとに、英訳と挿絵を付し、新装版として刊行しました。 978-4-9909628-0-7 ※アマゾンで購入可能
41	読み物 小高・ 中学～	森と大地の言い伝え チカッ 美恵子/編著 北海道新聞社 2005 1,980円 注文不可		●2006年 北海道指定図書に選定 チカッ美恵子の伯父、山本多助と母、伊賀ふで一語り高きアイヌ民族のきょうだいが綴る魂のメッセージ。 はじめに 伯父・山本多助の思い出(チカッ美恵子) 第1部 森に宿る言霊(山本多助)(釧路アイヌの系図と伝説、釧路川とカムイト(神の湖)、釧路地方のアイヌ遺跡 ほか) 第2部 故郷の記憶(伊賀ふで)(祖母の思い出、母と歩いた道のり、兄たちとともに ほか) あとがきにかえて 心に残る旅探(チカッ美恵子) 978-4-89453-322-6

42	<p>読み物 小高・ 中学～</p> <p>アイヌ・モシリの風</p> <p>チカupp 恵美子/著 NHK出版 2001 1,650円 注文不可</p>		<p>●2002年 北海道指定図書に選定</p> <p>美しいアイヌ文様刺繍を現代に蘇らせた著者が、詩情豊かに多文化共生社会への道筋を示すエッセイ。</p> <p>美しいアイヌ文様刺繍を現代に甦らせた著者が、内外のさまざまな人びとと出会い、大自然とふれあい、情感豊かなエッセイを生み出した。環境破壊やいじめなどに悩む人びとへ、ぬくもりに満ちた独自の視点から光を照らし、多文化共生社会への道筋を示す。アイヌ・モシリ(人間の大地)から届いた新しいバリアフリー宣言！</p> <p>978-4-14-080614-2</p>
43	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>ヤングジャンプコミックス</p> <p>ゴールデンカムイ</p> <p>野田 サトル/著 集英社 2022.10 全31巻 18,612円</p>	 <p>©野田サトル/集英社</p>	<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>『不死身の杉元』日露戦争での鬼神の如き武功から、そう謳われた兵士は、ある目的の為に大金を欲し、かつてゴールドラッシュに沸いた北海道へ足を踏み入れる。そこにはアイヌが隠した莫大な埋蔵金への手掛かりが!? 立ち塞がる圧倒的な大自然と凶悪な死囚。そして、アイヌの少女、エゾ狼との出逢い。『黄金を巡る生存競争』開幕!!!</p> <p>日露戦争の英雄「不死身の杉元」、「新しいアイヌの女」少女アシリバ、「脱獄王」白石…アイヌの金塊を巡って北海道を東へ 西へ、ギャグありドンパチありの大活劇コミックです。アイヌの生活様式、食生活もわかります。アシリバの「良い顔」は見どころの一つだと思います。(2018年7月4日)森書店(東広島市)</p> <p>2018年 第22回 手塚治虫文化賞・マンガ大賞受賞 2016年 第9回 マンガ大賞受賞</p> <p>※描写の中で、エログロナンセンスや殺戮シーンなどがあり、配慮が必要。</p>
44	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>コミック アイヌの歴史 (1)(2)</p> <p>イ シカリ 神うねる河</p> <p>横山 孝雄/著 汐文社 2008.12 2009.3 各1,760円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>松浦武四郎「近世蝦夷人物誌」に拠る。</p> <p>悠久の大地・北海道を舞台にその先住民族であるアイヌの人々の波乱に満ちた近代史を見事に活写したはじめてのコミック。</p> <p>978-4-8113-8538-9 978-4-8113-8539-6</p>
45	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>岩波現代文庫</p> <p>ハルコロ (1)(2)</p> <p>石坂 啓/漫画 本田 勝一/原作 萱野 茂/監修 岩波書店 2021.6 各1,430円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>今からおよそ六〇〇年前、和人が本格的に侵入する前の豊かな自然の中で、アイヌの人々はどんな暮らしを営んでいたのか。「いつも食べる物がある」という意味の名をもつアイヌの少女ハルコロが成長していく中で出会う、さまざまな出来事、心ときめく青春の物語を通して、アイヌの世界を生きたと描く。</p> <p>978-4-00-602338-6 978-4-00-602339-3</p>
46	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>アコロコタン</p> <p>成田 英敏/著 双葉社 2019.10 1,320円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>今、あらためてアイヌ民族を知ること。かつての伝統的なアイヌ社会の日常とは。そして現代のアイヌ民族の状況とは……。不思議な響きをもつアイヌ語とその文化——狩猟採集、口承文芸、婚姻習慣、宗教儀礼、死生観…… 作者は漫画家にしてアイヌ語講師、講座では伝えきれないあれこれを漫画で鮮やかに感動的に表現します。</p> <p>978-4-575-31495-3</p>
47	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>バンブーコミックス</p> <p>二つの歌三つの物語</p> <p>(1)(2)</p> <p>樹 るう/著 竹書房 2017.10. 2018.3 各825円 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>「二つの歌三つの物語」は、2010年より執筆が続いているアイヌを題材にしたシリーズの作品集。森の奥深くで年老いた祖父母と3人で暮らす少女・カンナリが、初めてほかの村(コタン)の少年と出会ったことから物語は始まる。アイヌ神話を元に、人間と動物、神様が密接に生きている世界、それぞれの垣根を越えて、互いに尊重しあう世界観を描く。</p> <p>978-4-8019-6079-4 978-4-8019-6221-7</p>
48	<p>読み物 マンガ 関連 資料</p> <p>バンブーコミックス</p> <p>ニャンコロカムイ</p> <p>樹 るう/著 竹書房 2013.7~2016.1 1・2) 901円 3) 902円 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) ちいさくてかわいくてアプナイニュー英雄(ヒーロー)ポイニャン登場! 「ポヨボヨ観察日記」でおなじみ、樹るうのファンタジーギャグ4コマ! 2) 北の大地の英雄が、いまはなぜか半人半猫の姿に。でも暴れん坊の性格と腕、美人なヨメは健在! そもそもなぜこんなきわどい姿になってしまったのか!? その謎を解くためにポイニャウンベ(通称ポイニャン)は、今日もバツバツと敵を倒しまくる——! 3) 人と共にあった神が去り、神話の時代が終わる。 その時、猫神の姿を持つ人・ポイニャウンベの選択は——!? ついに完結!! <p>978-4-8124-8332-9 978-4-8124-8755-6 978-4-8019-5437-3</p>

49	読み物 マンガ 関連 資料 小中～	<p>シュマリ (上)(下)</p> <p>手塚 治虫/著</p> <p>KADOKAWA (角川文庫) 2019.12</p> <p>各1,034円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>開拓時代の北海道で展開する壮大な人間ドラマ！明治初頭、北海道の原野を流離う1人の男がいた。シュマリと名乗るこの男は、箱館で藩士を殺め追われていた。妻と別れ自暴自棄になり囚われの身となった彼は、榎本武揚の隠匿軍用金探索を命じられる。一方、エゾ共和国建設を夢見る太財一族は埋蔵金目当てに娘・峯を接近させる。しかし彼女はシュマリに着かれ、孤児ボン・ジョンと共に3人の暮らしを開始。やがて新しい命を授かる。厳しい自然の中で展開する愛のドラマ！</p> <p>近代文明は人を幸福にしたか？集治監で出会った盟友を失い、牧場も失ったシュマリは、開拓地の果てで山百合のようにひとりぼっちでひっそりと生きていた。しかし、妙への募る思いが再び人生に懸ける気持ちに火をつける。利権をめぐる過酷な抗争を生き抜き、夢を追うシュマリ。最愛の元妻・妙の死、峯の支え、子どもたちのたくましい成長など、明暗に彩られた波瀾に満ちた人生——。愛するものを守るため、果てしない戦いに挑む男のロマン、堂々の完結編！！</p> <p>978-4-04-108879-1 978-4-04-108880-7</p>
50	読み物 マンガ 関連 資料 小高～	<p>アイヌもやもや</p> <p>見えない化されている「わたしたち」と、そこにふれてはいけない気がしてしまう「わたしたち」の。</p> <p>北原 モコツウナシ/著 田房 永子/漫画</p> <p>303BOOKS 2023.12</p> <p>1,760円</p>		<p>今を生きるアイヌの姿を、一体、どれくらいの人か思い描くことができるだろう？教科書に載っているのは、伝統的な民族衣装をまとった姿だけ。北海道を舞台にしたドラマにも出てこない。無知、無理解、そして差別が見えにくくなる社会の仕組み……。アイヌをとりまく「もや」の正体を、北原モコツウが徹底考察！「アイヌに会ったことがない」、それって本当ですか？わたしたちの存在、見えますか？令和に生きるアイヌたちの姿を田房永子が漫画で描く！</p> <p>第1章 言い出しにくいんです 第2章 差別・ステレオタイプ 第3章 アイデンティティ わたしらしさとアイヌらしさ 第4章 マジョリティの優位性 北原モコツウナシ×田房永子 特別対談</p> <p>978-4-909926-29-6</p>
51	読み物 マンガ 関連 資料 小高～	<p>カムイたち</p> <p>キムンカムイ母さんとのわかれ</p> <p>木村 二三夫/作 本田 淳/絵</p> <p>リーブル出版 2018</p> <p>自費出版 ※書影の使用許諾:申請中</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>自然の中で生き抜いていくことは、カムイたちとの共存共栄がとて大事なことであり、そこには自然への感謝があります。そのカムイとは何か？子どもたちと一緒に考え、その思いが未来に繋がるキッカケになってくれればと思う一冊。</p>
52	調べ学習 小中高	<p>楽しい調べ学習シリーズ</p> <p>アイヌ文化の大研究</p> <p>歴史、暮らし、言葉を知ろう</p> <p>中川 裕/監修</p> <p>PHP研究所 2018.12</p> <p>3,300円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>大自然とともに生きるアイヌ民族の暮らし、食事、住居、狩り、言葉、楽器、そして歴史を、写真とイラストでわかりやすく紹介する。</p> <p>第1章 アイヌ民族の暮らしを知ろう (今に残るアイヌの地名、大自然とともに生きた民族自然を利用した衣服 (ほか)) 第2章 アイヌの文化を知ろう (アイヌ民族の言葉を知ろう、口伝で伝えたアイヌ文学、アイヌ民族の音楽・踊り (ほか)) 第3章 アイヌ民族の歴史を知ろう (北海道に人が住みはじめる、土器づくりがはじまる、縄文文化がさかえる / オホーツク文化がさかえる (ほか))</p> <p>978-4-569-78827-2</p>
53	調べ学習 小中高	<p>調べる学習百科シリーズ</p> <p>アイヌ</p> <p>もっと知りたい！くらしや歴史</p> <p>北原 モコツウナシ/監修 篠島 栄紀/監修</p> <p>岩崎書店 2018.8</p> <p>3,960円</p>		<p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん</p> <p>先住民族アイヌとは？ 本州から北のさまざまな民族 ヤウンモンシ(陸にある世界)、コタン(村)、アミブ(着物)、エキムネ(山仕事)、イベ(食事)カムイ(神さま)、オプニレ(カムイの国へ霊を送る)、リムセ(おどり)イタク(言葉)、オルシベ(物語)、スクブ(生涯) アイヌの歴史 タネバクノ(現代まで)</p> <p>978-4-265-08631-3</p>
54	調べ学習 小中高	<p>アイヌ民族もんよう</p> <p>きり絵のせかいへ</p> <p>小川 早苗/監修 木村 剛/編集代表</p> <p>エテケカンパの会 2015.9</p> <p>販売 かりん舎</p> <p>1,980円</p>		<p>アイヌ民族の歴史と文化に学ぶシリーズ 1 図案集</p> <p>アイヌ民族もんようのきり絵をはじめの前に 用意するもの モレツノカをきってみよう 紙のおり方でもんようが変わる！ もんにする形をさがしてみよう こんなもんようもあるよ</p> <p>きったもんようを利用してみよう もんようを使って刷しゅうをしてみよう くらしの中で使われてきたもんよう 指導されるみなさんへ</p> <p>978-4-902591-36-1</p>
55	調べ学習 小中高	<p>私たちが食べ伝えたい 北海道郷土料理</p> <p>星澤 幸子/著</p> <p>中央公論新社 2018.7</p> <p>1,540円</p>		<p>『どさんこワイド』の人気コーナー「奥様もう一品」に27年間出演し続け、ギネスにも認定されている著者が、郷土の料理を未来に残すため編んだ珠玉の1冊</p> <p>我が愛しき大地、北海道 南富良野幾寅が、私の食の原点 北海道のじゃがいも十勝・芽室町の生産者を訪ねて 北海道の鮭 鮭定置網漁の漁師さんを訪ねて、夜明けのえりもの漁港へ</p> <p>北海道ししゃも物語 むかわ町の「ししゃも伝説」 北海道の昆布力 北海道の乾物活用</p> <p>978-4-12-005095-4</p>
56	調べ学習 小中高	<p>北海道と アイヌ民族の歴史</p> <p>神宮寺 一/著(漫画) 桑原 真人、川上 淳/監修</p> <p>講談社 2024.9</p> <p>1,980円</p>		<p>道民必読、旅行者必携、国民目録。まんがだから読みやすいわかりやすい！続縄文時代…？そう、弥生時代ではなく続縄文時代。北海道には『日本の歴史』とはちょっと違う独自の時代区分、歴史があった！ 「北海道」独自の歴史。 サハリンへ、千島列島へ「宝」を求めて海をわたったアイヌの人々。大陸の民との戦争、和人との共存といさかい…</p> <p>第1話 アイヌとシサム 第2話 松前藩の統治 第3話 北からの脅威 第4話 箱館戦争と開拓使の設置 第5話 内地資本と拓地殖民 第6話 持続可能な開発へ</p> <p>978-4-06-536566-3</p>

57	調べ学習 小中高	<p>日本の先住民 アイヌを知ろう！ 1 アイヌ民族の歴史といま</p> <p>知里 むつみ/著 汐文社 2009.2 2,750円 注文不可</p>		<p>2008年、国会で日本の先住民であることを認められたアイヌ民族。アイヌのことは、自然、暮らし、近現代の文化について、アイヌ民族の側から解説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 縄文文化からアイヌ文化へ 中世のアイヌ民族 和人とのたたかい 近世のアイヌ民族 和人とのたたかい2 アイヌの人たちと明治維新 先住民の誇り 現代 <p>978-4-8113-8569-3</p>
58	調べ学習 小中高	<p>日本の先住民 アイヌを知ろう！ 2 アイヌ民族のことばと文化</p> <p>知里 むつみ/著 汐文社 2009.4 2,750円 注文不可</p>		<ol style="list-style-type: none"> 北海道の地名の多くはアイヌ語！ (アイヌ語の地名、アイヌの人たちの考え方や知恵が生かされている地名 ほか) アイヌのことばと自然 (アイヌ語(アイヌイタク)の歴史、アイヌ語には文字がない ほか) アイヌ民族の暮らしと文化 (古代から中世の暮らし、近世の文化—17世紀～19世紀 ほか) 近現代の文化—明治～現在 (アイヌ文化の継承、さまざまな文学活動 ほか) <p>978-4-8113-8570-9</p>
59	調べ学習 小高中学	<p>アイヌ文化の基礎知識</p> <p>増補・改訂 アイヌ民族博物館/監修 草風館 2018 1,760円</p>		<p>日本列島の先住民であるアイヌ民族は、昔から自然と共生し、自然の恵みを学んで、素朴な生活をしながら、伝統文化をはぐくんできました。本書は、アイヌモシリ(大地)のうえで自然の恵みを享受して、自然とともに生きてきたアイヌ民族の生活文化を、わかりやすく説明。</p> <p>ことば、ひとつひとつのあゆみ、えものをとる、よそおう、たべる、すまう神々とひとつひとつ、むらのしくみ、ひとの一生、うたとおどりと遊び より深く学びたい人へ—参考文献や見学できる施設</p> <p>978-4-88323-201-7</p>
60	調べ学習 小高中学	<p>わくわく！探検 れきはく 日本の歴史 5 民俗</p> <p>国立歴史民俗博物館/編 吉川弘文館 2017 1,100円</p>		<p>プロローグ わたしたちの文化=民俗</p> <ol style="list-style-type: none"> くらしと技 (家のなかの神さま・仏さま、お正月とお盆、東日本大震災とくらしの変化 ほか) おそれと祈り (新しい年を迎える—村の人びとと神楽、はげしい夏の祭り—能登・宇出津のあばれ祭り、海のかなたの神さま—沖繩の祭り ほか) 「いま」をみつめるために (変わるおせち料理、鏡もちの変化、アイヌ民族のいま ほか) <p>エピローグ 世界のなかの日本 日本のなかの世界</p> <p>978-4-642-06825-3</p>
<p>※ 総合的な学習や社会科の郷土学習で、アイヌについて学ぶ機会があると思います。学校図書館に学習資料として必要なものをリストアップしてみました。ご意見をお寄せください。</p> <p>※ ウェブサイトの利用 北海道立図書館、北海道博物館、アイヌ民族文化財団 ウポポイ・国立アイヌ民族博物館、道内各地の博物館 北海道教育委員会、札幌市教育委員会、道内各地の教育委員会</p> <p>※ 品切れ、絶版(注文不可)でも資料価値が高いと思われるものは掲載しています。公共図書館等を利用して、活用しましょう。</p>				<p>●北海道指定図書～北海道指定図書読書感想文コンクールの指定図書として北海道学校図書館協会が選定</p> <p>●北海道教職員組合「アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー」すいせん HP 北海道教職員組合＞自主編成運動をすすめよう ＞アイヌ民族にかかわる授業実践をすすめるために ＞アイヌ民族に関する絵本・コミック紹介コーナー</p>